



東京（新宿区）の日本青年館大ホールで「中江藤樹生誕400年祭東京大会」を開催し、全国から約800人に参加していただきました。

映画「近江聖人中江藤樹」上映のあと、作家・童門冬二さん、東洋大学文学部教授・吉田公平さんをお迎えしてパネルディスカッションを行いました。

また会場では、中江藤樹記念館でも現在は公開されていない、先生の遺品や遺墨が展示されました。

藤樹先生の教えやその生きかたを全国に発信することができました。



ふるさとと高島への思い熱く  
中江藤樹生誕400年祭東京大会 6/28

ふるさと交流会では、高島の食材をふんだんに使った「ふるさとの味」コーナーが設けられ、参加者はなつかしい味に舌鼓をうっていました。アトラクションとして披露された高島音頭では、昔を思い出して会場のみんなが一つになって踊りました。

暮らす場所は違っても、ふるさと高島への熱い思いは同じであることを確認することができました。（社会教育課）



第1回高島子ども藤樹会 6/21

市内の小学4～6年生が参加する高島子ども藤樹会では、中江藤樹先生にまつわる史跡の散策に出かけました。

安曇川駅前の藤樹先生の像をスタートして青柳小学校、藤樹記念館を巡り、藤樹書院では孝経をみんなで拝読し、砂字書きをしました。参加者は、熱心にメモを取りながら藤樹会の上田会長の話に耳を傾けていました。

（青少年課）



高島こどもの宿 6/15～21

高島こどもの宿（梅の子大家族）が安曇川高校セミナーハウスで実施されました。6月15日にはこどもの宿について学ぶ第2回サポーター養成講座も開かれ、地域で子どもを育てていこうという気運が高まっています。

これから市内各地で「こどもの宿」が始まります。親元を離れて生活する子どもたちを温かい目で見守ってください。（青少年課）



高島から全国へ発信 7/5

高島市内を中心としたアマチュア無線愛好家で組織する「JA3ZLV いちろくいちクラブ」では、『藤樹先生生誕400年祭』の祝祭事業に協賛して、期間中アマチュア無線を通じて、市内で開かれる関連事業のPRと先生の遺徳を発信しています。

4月から運用を開始し、既に全国はもとより海外を含む2,000人近くの無線家と交信しています。（社会教育課）

環の郷たかしま子ども体験学校 6/14

～たかしま地域で“初夏”を見つけよう～

市内の小学4～6年生が参加する環の郷たかしま子ども体験学校では、初夏を探して「畑の棚田」「ハツ淵の滝」に出かけました。

慣れない山道に苦勞しながらも励ましあって登り、滝にたどり着いたときはひんやりと心地よい空気に顔をほころばせていました。

（青少年育成市民会議）

